直近のプラン

- ４月にdetcharシステム(GUI ver.)を動作させる。
  - 3月にNAOJ VISデジタルシステムで試運転させる。
  - 2月にGUI—モニタ—プロットツールを連携させる。
  - 1月にGUI—モニターツールを連携させる。

開発状況

- detchar用HaskellライブラリHasKAL (メンバ)
- GUI （山本）
- モニタ（端山）
- プロット（端山）

HasKAL

- Haskellで開発しているdetchar用ライブラリ
- KAGARI、LAL等のCライブラリ、MATLABをHaskellで利用
  - HasKAL_FrameUtils

```
module HasKAL_FrameUtils
    (writeFrame
    , addChannel
    , readFrame
    , FrDataType(CFloatData, CDoubleData)
    , eval
    ) where
```

  - HasKAL_Spectrum_Utils
    psd

モニタ

- まずは将来LIGO-Virgoとの比較に必要になるものをそろえる。
- 以下のモニタが動作するようになっている。
  - kleineWelle(C++ベース)
  - Q-pipeline(MATLAB/Octaveベース)

プロット

- 現在の候補
  - Chart
    - 2Dプロットツール
    - 動的プロットもできる
  - ROOT
    - ライブラリの数が膨大